

2006年10月30日  
日本基幹産業労働組合連合会  
事務局長 神津 里季生

## 日本経済新聞等の報道について

昨日(10月29日)の日本経済新聞朝刊1面に「鉄鋼大手六年ぶり賃上げ」という見出しの報道がなされた。続いて本日の朝刊・テレビ等で、同様の報道が多数なされている。

本報道の基幹労連に関わる内容については、いずれも不確かなもの、結論が出ていないもの、あるいは明らかに間違っているものであり、職場がその動向を見守るなか、各役員が懸命な努力を重ねているもとでのこのような根拠の明確でない報道は極めて遺憾である。

さらに残念なことは、今回の報道が、結局は単なる数字の追求に重点をおき、そして異なる性格の数字を羅列することにより、賃金改善についての誤った理解を広げてしまうことであり、またその数字自体が事実誤認を含むものであることである。

なお基幹労連としての賃金改善の総括については、加盟組織の話し合い動向を見定めつつ、年内を目処に一定のとりまとめを行っていく。そして傘下各組織の取り組みのさらなる前進につなげていくものである。

以上